

平成29年度 旭市下水道事業特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成29年度当初予算額	580,000千円
平成28年度当初予算額	568,000千円
比 較	12,000千円(2.1%増)

下水道事業は、平成6年2月15日に事業認可を受け、計画工程に沿った事業の進捗により、平成28年3月末には、新たに3.8haの供用開始区域を加え、事業認可区域202haの整備が完了した。今後の整備計画として、平成29年度以降に公共下水道ストックマネジメントを策定し、整備済み施設の適正な維持管理及び長寿命化を図る。

2. 歳 入

- (1) 分担金及び負担金は、6,318千円で、対前年度△14,832千円、70.1%の減を見込んだ。
- (2) 使用料及び手数料は、89,847千円で、対前年度△3,788千円、4.0%の減を見込んだ。
- (3) 国庫支出金は、9,563千円を計上した。
- (4) 一般会計繰入金は、394,007千円で、対前年度24,698千円、6.7%の増を見込んだ。
- (5) 繰越金は、35,000千円で、対前年度△25,000千円、41.7%の減を見込んだ。
- (6) 諸収入は、12,964千円を計上した。
- (7) 市債は、32,300千円で、対前年度8,400千円、35.1%の増を見込んだ。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、86,595千円で、対前年度20,002千円、30.0%の増を見込んだ。
- (2) 事業費は、179,461千円で、対前年度△20,337千円、10.2%の減を見込んだ。

【主な事業】

①維持管理費

・ 運転業務委託	84,824千円
・ 汚泥等運搬処理業務委託	14,823千円
・ 光熱水費	16,244千円
・ 修繕料	7,697千円

②下水道改修事業費

・ 調査設計委託	19,127千円
・ 公共汚水ます設置工事	6,480千円

- (3) その他の支出は、公債費に310,944千円、予備費に3,000千円を計上した。

平成29年度 旭市下水道事業特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 分担金及び負担金	6,318	1.1 %	21,150	3.7 %	△ 14,832	△ 70.1 %
2 使用料及び手数料	89,847	15.5 %	93,635	16.5 %	△ 3,788	△ 4.0 %
3 国庫支出金	9,563	1.7 %	1	0.0 %	9,562	
4 財産収入	1	0.0 %	1	0.0 %	0	0.0 %
5 繰入金	394,007	67.9 %	369,309	65.0 %	24,698	6.7 %
6 繰越金	35,000	6.0 %	60,000	10.6 %	△ 25,000	△ 41.7 %
7 諸収入	12,964	2.2 %	4	0.0 %	12,960	
8 市債	32,300	5.6 %	23,900	4.2 %	8,400	35.1 %
合 計	580,000	100.0 %	568,000	100.0 %	12,000	2.1 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成29年度		平成28年度		比較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総務費	86,595	14.9 %	66,593	11.7 %	20,002	30.0 %
2 事業費	179,461	31.0 %	199,798	35.2 %	△ 20,337	△ 10.2 %
3 公債費	310,944	53.6 %	298,609	52.6 %	12,335	4.1 %
4 予備費	3,000	0.5 %	3,000	0.5 %	0	0.0 %
合 計	580,000	100.0 %	568,000	100.0 %	12,000	2.1 %